

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「共通基盤」領域

2. 重点公募テーマ

革新的な知や製品を創出する共通基盤システム・装置の実現

3. 研究開発課題名

機能性ペプチドの超高効率フロー合成手法開発

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

布施 新一郎(名古屋大学 大学院創薬科学研究科 教授)

5. 評価結果

本課題の探索研究期間において、当初の目標として設定したマイクロフロー無保護アミノ酸連結法開発、マイクロフローペプチド合成システム開発に到達した。特に、実用的手法がない無保護アミノ酸の連結という挑戦的課題を解決した成果を高く評価する。また、本格研究に向けて計測・制御分野の国内有力企業との共同研究を深めプロトタイプ合成装置を開発し、合成装置の要素技術を確立するなど今後に向けた研究開発の強化を精力的に行った。さらに、世の為、人の為に本課題がどのような新しい価値を提供しうるのかについて、本提案によりペプチド医薬品の生産コストを桁違いに削減できる可能性があるということを明らかにした。合わせて論文発表、招待講演を行うなど積極的な発信や動向把握も着実に実施するとともに、知財出願を行い、技術価値を高めた。

以上のような、探索研究期間での活動および成果によって、当初の計画は順調に進捗しており、今後の研究開発の進展についても大きな期待が持たれる。

以上